

～ 未来を切り拓く日本語教育 ～

# ICT教育 × アクティブラーニング推進のための 日本語教師オンラインワークショップ

早稲田大学大学院日本語教育研究科宮崎研究室 × I.C.NAGOYA

(早稲田大学大学院日本語教育研究科 宮崎里司教授 監修)

対面授業をオンライン授業に切り替えての授業にとどまることなく、学習者の主体性を育むためのオンライン日本語教育を考えるワークショップを実施します。Zoom等の使い方のみならず、「21世紀型スキルとは」ということについても学び、日本の未来を創る人材を育むための教育者を育成します。

**対 象**：日本語教師

**定 員**：各曜日20名様

**形 式**：オンライン (Zoom)

**参加費**：無料

水曜日クラス

WED  
水

15:00～17:00

第1回：8月24日

第2回：8月31日

第3回：9月7日

第4回：9月21日

第5回：10月5日

第6回：10月19日

土曜日クラス

SAT  
土

15:00～17:00

第1回：8月27日

第2回：9月10日

第3回：9月24日

第4回：10月1日

第5回：10月8日

第6回：10月22日

※土曜クラス、水曜クラスは同じ内容です。6回続けて参加できるクラスへお申し込みください。

※各曜日定員になり次第締め切らせていただきます。

申込方法 申込フォームにて内容をご確認の上、お申し込みください。

<https://forms.gle/DqMQYCCrsUWENKFX7>



## ● ワークショップ内容

### 第1回／8月24日（水）・8月27日（土）

理論：オンライン教育と日本語アクティブラーニング:21世紀スキルとは  
実践：Zoomのさまざまな機能を利用してオンライン授業をより活発にしよう！

### 第2回／8月31日（水）・9月10日（土）

理論：Learning Management System（LMS）による学習管理とその利点  
実践：画像編集とPPTで学習者が楽しめる文字教材をつくってみよう！

### 第3回／9月7日（水）・9月24日（土）

理論：SAMRモデルから考えるICTツールの利用と学習の意味  
実践：Googleのコンテンツを最大限に利用しよう！

### 第4回／9月21日（水）・10月1日（土）

理論：ARCSモデルから考える学習デザインと動機づけ  
実践：クイズ機能があるアプリを体験しよう！Google Formでクイズをつくってみよう！

### 第5回／10月5日（水）・10月8日（土）

理論：オンラインコンテンツの情報整理とオンライン授業で気を付けたい著作権  
実践：様々なオンラインリソースを知って、初級でもチャレンジできる読み物を見つけよう！

### 第6回／10月19日（水）・10月22日（土）

理論：文字習得と自律学習  
実践：簡単！オンラインツールをつかって授業動画の作成に挑戦してみよう！

## ● 監修・メイン講師紹介



監修

### 宮崎 里司 氏／早稲田大学大学院日本語教育研究科 教授（応用言語学博士）

専攻：（第二）言語習得、言語教育政策、移民政策、サステナビリティ学、21世紀型スキル

オーストラリア国立モナシュ大学日本研究科講師を経て、現在、早稲田大学大学院日本語教育研究科教授。プリンストン大学リサーチ・フェロー、モナシュ大学客員研究員、オックスフォード大学訪問研究員、東京大学国際高等研究所サステナビリティ学連携研究機構客員教授等を歴任し、2016年より、ハノイ国家大学日越大学（ベトナム）の日本語教育プログラムのディレクターを務めると共に、大連外国語大学日本研究院客員教授にも就任。移民政策の観点から、異文化適応政策や言語教育政策関連の研究ならびに講演活動を行っている。



メイン講師

### 齊藤 真美 氏／フリーランス

専門：異文化理解教育、ICT教育、介護分野の日本語教育、教師研修、自律学習教材

国内、海外の様々な現場で日本語教育に従事。日本国内では地域の国際交流協会、日本語学校、大学（留学生、教師養成）、(独)国際交流基金関西国際センター他、介護福祉施設などでも日本語教育支援に携わる。海外では日本語教育専門家としてICT×日本語教育に関する教師研修等を数多く実施。現在は、大学の非常勤講師、ゲスト講師などを務めながら自身の研究も進めている。移民政策や言語政策、異文化理解への関心が高く、多文化共生のための「市民リテラシー」についての研究やワークショップなどの実践も行っている。